

校長室だより



第51号

令和3年7月5日

校長 齋藤 瑞穂

7月になりました。杉七小の7月と言えば、「杉七盆踊り」。しかし、まだ新型コロナウイルスの感染が広がっているので、今年は秋に延期になりました。そうはいつても、毎年この時期に練習し、発表していた「杉七子ども太鼓」と「杉七音頭」は、杉七小の大切な伝統です。ですから、盆踊りは秋になるけれど、この二つは予定通りお家の方に観ていただきましょうね。

みんな大好き「ハアーッ!!」杉七音頭

1・2年生は、杉七音頭は初めてです。まず、どんな音頭なのかしようかい



みんなで「ハアーッ!!」

するために、5・6年生から参加者を募集して、動画を作りました。たくさんさんの5・6年生が協力してくれてできた動画は、2年ぶりの杉七音頭なのにも関わらず、みんなじょうずに、また楽しそうに踊っていてうれしくなりました。1・2年生は、その動画を観て、さらに3年生以上のおみなさんにはおなじみの、盆樂の先生方に教えていただきました。少人数のグループでいてねいに教えていただいたので、もうバッチリ踊れるようになりましたね。

おとしの杉七小創立90周年記念に、みんなの力で3番・4番ができた杉七音頭。100周年へ向かってみんなで大切に踊りついでいきましょう。

がんばってるね! 杉七子ども太鼓

3年生以上は、それぞれ杉七子ども太鼓の猛練習

習中ですね。音楽室のそばを通ると、休み時間にも勇ましい太鼓の音がよく聞こえます。

遊ぶ時間もけずってがんばっているのだなあと思うと、この杉七太鼓にかけるみなさんの思いの強さ、熱さに感動を覚えます。

今年も卒業生の村田さんを講師にお迎えし、日に日に音が力強くそろってきています。きっと、たたく姿もどんどん格好よくな



気持ちを一つに

っているでしょうね。発表直前にはスーパー太鼓ジュニアのみなさんからもアドバイスをいただけることになっていますから、当日はすばらしい演奏になることでしょう。

みなさんの力強い太鼓の音で、コロナ禍をふきとばせるとよいです。楽しみにしています。

クイズ

よ なんと読むでしょう?

〇〇〇〇〇〇
半夏生



七十二候の一つですが、今回は植物の名前として読んでください。

写真ではわかりにくいかもしれませんが、葉の部分の部分が白く変わっていますね。

わかった人は、回答用紙を切り取って、校長室前の箱へ入れておいてください。金曜日がしめきりです。

保護者の皆様

今週末、本校伝統の杉七子ども太鼓と杉七音頭の披露をいたします。杉七音頭は校庭で行うため、雨天の場合、中止になります。どうか晴れますように!!

回答用紙

(クイズの答え)

年 組
名まえ